頑張れ

中学生ジュニア

[4]

に苦労して

います。

の

活

動

紹

どの活動をお菓子を食べるなどダーは中学生主体で、地区会な して楽 睦合東中 少 年 しく行っています 女フェステ 睦合南地区 学校区ジュニアリ 1 地区会な 福岡典秋 っル C

は、今回から折り紙めていましたといった。までは子どもは、本番では子どもは子どもので何回も折り紙効 し、あ 5 を教えてくれました。地域子、本番では子どもたちに折りで何回も折り紙勉強会に参加、今回から折り紙に変わった 出演者の紹介 教室フェスティ 月に中学校の全校集会で え、 さらなる活躍を期待 頼 も 写真入 した。 新規入会者の具入りの活動報ーズクラブを紹 を ィバル します。 限りです 中学生主体 ルでは、

募集を行いました介し、また、写真ジュニアリーダー す。 。 後 の とはい

ф 新規入会者募集に非常 学校区のジュニア 厚木南地区 菊地新

IJ

勧誘の難しさ■

厚

は木

顆が来ると必ずジューナども会からイベン! ジュニア の

しどういん

もたちに興味 くなっているので、宣の入会者や子ども会の うに あまり期待できない ヘクラブ め ま 味 を持つの紹介・ ਰ੍ਹੇ 今は ようです。 \subset 宣伝効果は を 数が少な もらう して子ど j

います。 内容はジュニア楽しみ会という勧誘活動を5年生と6年生を対象とし に、 リエー ダーズクラブの活動紹介、レクいます。 内容はジュニアリー 興味を持ってもらい にも募集活動 そのた ろエ 厚木 ダ 夫を ション等です ф と直接触れ 学 しています。 \$を行うなど、いろす校の部活動勧誘時 例年3月に う勧誘活動を ます。 合うことで ジュニア をしてい学校 さら

きたい もに、 今後もご と思い 募集活動の工夫を ジュニア ます \cup



防災クイズ 説明中

1 動して 子どもの ベ

ます。 事業の企画や運営など 初級、 中級、 راً 上級

います。そのt を会長・副会! 区会を行い、 て一人があれ り、 を 成会、 ダ 七沢自然ふれあい してきました。 7 月 27 日 ~ *鮎中学校区のジュニアリ **小鮎地区 杉沢三千** 相」の徹底及びゲ ズクラブでは毎月 ■ あ 7月2日~28日にかけてくきました。その甲斐もあ人一人が責任をもって参加ればジュニアリーダーとしればジュニアリーダーとし 児童館と地域からの依頼 その中で子ども会、 副会長を中心に行っての徹底及びゲーム研修 ゆキ 終了後に センターで自 **与**報 回地 育



ニア 為に頑張っていければと思いもたちとジュニアリーダーの員はこれからも、地域の子ど私たち小鮎地区青少年指導張ってくれることでしょう! 張ってくれることで

主事業の「あゆキャン」を地主事業の「あゆキャン」を地主事業の「あゆキャン」を地主事業の「あゆキャン」を地主事業の「あゆキャン」を地

頑張れ ジュニアリーダー

リーダー

一丸となって頑

て、 てといと ざを 様 中 こいます。

からたくさんのご支援ご協

力

ーダー同士の交流を図って

しし

た。

誠にありがとうご

ます。 IJ

しくお願い. りらも、皆 りまからも、皆

してみず

からのご協力よろみませんか。これい学生・高校生は

わってしまえば、高校野球にもつい

い

熱が入り、

は 雨

後半は猛暑と大変な中、

そして、

令和元年の

夏は前

半

皆様から

ます

41号『ノごう) 気配を感じる日々です。そ

その よ秋

中の終

くりに対する熱意に感謝です。た広報部会一丸となった紙面で41号『しどういん』完成に向1

完成に向け た紙面づ

学校区の川

.瀬です。

日頃、

とともに、

各地区のジュニア

 \Box

本 新

の元

新しい時間

時代が幕を開けまた日本中が湧き、

ま

今年度会長となりま

した小鮎

ダーとしての資質を向上させる

厚木市ジュニアリー

ダーズクラブ連絡協議会会長

瀬

平

成から令和

\ \ \ .

菅官房長官

大人と子どもの

イプ役■

ます。

為に頑張って

員はこれからも、

もたちとジュニアリー

兄さんお姉さんとして、大人とと交流することです。地域のおゲームなどを通じて子どもたち は、子ども会や自治会などから人の会員がいます。主な活動から高校2年生まで約180組織されており、中学1年生 ラブは市内 厚木市ジュニア ント \wedge イプ役として日々活 の 13 依頼を受けて、 中学校区ごとに را ダ ーズク

研修会においてジュニア も行い

団体育成部会長 ルを振り って、 どん 返 中島 なものが \supset 道夫 C 案内

年少女フェステ

7

は何か、なあるのか、 所にまず て ることがで 。 の 課 どだったと思われます。 題となります ŧ,

遊び道具 全員集合

発行

厚木市青少年指導員

編集 広報部

ティバルが行われました。 つぎにて第22回少年少女フェス

われました。

会場は了階と8階に分か

れて

れま

当日は好

厚木市中町1-1-3

TEL 225-2580

5 月

19

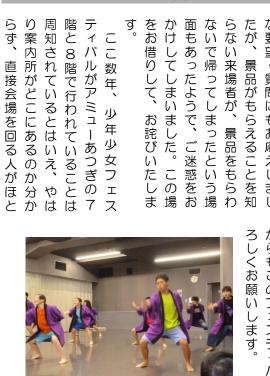
 \Box

 $\widehat{\exists}$

アミュー

あ

な要望・質問にもお応えしましタンプカードの配布、子どもたタンプカードの配布、子どもたでは、来場者に会場の案内とスらう工夫を行いました。案内所 ス以外にも来場者に楽しんでも)展示、それと、なりわ案内所の設置・運営と ペープサー 会場 楽しさを教えて行けれに遊び道具づくりや物スティバルを通じてる たち青少れただけ からもこ ない喜びと感じてい 楽しさを教えて行け 披露は大盛況で来場者に喜んでジュニアリーダーのなりわい節 員の手品・ペ ろしくお願い このフェスティバルをよひと感じています。これを教えて行ければこの上週具づくりや物づくりのハルを通じて子どもたち 少年指導員は、このフェリました。これからも私 ープサ ま -公演、





ティバルがここ数:

がアミ

ュ

年

なりわい節

具はたくさ

きるのではないで成した時の喜びた 創造性が育つだけ

の喜びを知ることがで うか でなく完

とって「創造的に考えられるこ未来を生きる子どもたちに していくでしょう。今、こないような方法を考えだ にぶつかっても周り とは大きな強み」 ことも大事だと思っています。 たちには創造性を養ってもらう づくりの楽しさを通して子ども と笑顔に包まれてい も自ら工夫して手作り に開催することがで と笑顔に包まれていました。物いつもながら子どもたちの歓声に開催することができ、会場は も皆様のご協力により無事 一度の少 物づくりの楽しさと創造性 んありますが、 年少女フェスティ であり、 厚木市青少年指 が 思い すること 遊び

導員連絡協議会会長

⊞

房江

も

克別別 物づくりの体験などができれば 物づくりの体験などができれば を思います。例えば、ペットボ と思います。例えば、ペットボ と思います。例えば、ペットボ と思います。例えば、ペットボ と思います。例えば、ペットボ と思います。例えば、ペットボ ティバルだけではなく地域でこれからも、少年少女フェ ることでし よう。

ればと思いる女フェステ や行政と協働 くる子どもたちの為に各種団 今後も、 /ィバルを続け
感動しながら、 毎年楽 ま ル て少い年 やっ abla体 け少

子ど

道

まゆり回き

します

(緑ヶ丘)

備のほど、

よろ

しくお願い ます

61

た 準 活動報告となる「青少年ととも

の発刊となり

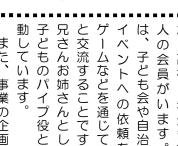
。 で、

となりました。

次は各地区

 \mathcal{O}

私たちの任期も残すところ半



を構築することが次年度に向けカードの景品を受け取る仕組み などを確認してから回、自分のやりたいこと 最後にスタンプ

持って目が輝いていまちは、いろいろな完成

ろいろな完成品を手に

ま

た。

天に恵まれ、 盛況に行わ

来場した子どもた

そのような中で、 青少年指導

令和 元年(2019年)10月15日 第41号

トの準備 見本品の見

準備•運営、

備・運営等と地区のブ

の警備、

私たちは、

チラシ配り、





体験の

クッ

ブとい

う

想

遊びの光景を見ているようで、 を飛ばす様子を見ていると、

昔

(母親クラブ)

(厚木北地区)

(厚木南地区)

(依知北地区)

(依知南地区)

(睦合北地区)

(睦合南地区)

(睦合西地区)

(荻野地区)

(小鮎地区)

(玉川地区)

(森の里地区)

(南毛利地区)

(緑ケ丘地区)

(南毛利南地区)

(相川地区)

らうのですが、バラバラになっら子どもたちに中身を出してもい当地区は毎年万華鏡を製作した ablaる材料 からはそれが万華鏡 いと思い また、



デョレ、ジュニアリーダーと共に加わりました。この内 2 人がらして、3 年間不在だったた。令和新時代の幕開けとB:フェステ・/ 私

ではまずビックリします。次にそれのアクリル板には保護シートをはがすいて、シートをはがすいたのでは、 シートをはがするとはまずビックリル板には保護シート ません たビッ ず覗いて見ますが何も見え クリします。早くも待ち 飛ばすのを楽しみにしながら一飛うでした。子どもたちが水を出しいは、前回と同じまたが水を出し物は、前回と同じまたが水を出し物は、前回と同じまた。

た。

パーツを入れての子どもたち。 たり まだ何も見えませ さぁ 折り紙を貼ったり、 して、 っかなぁ? 。覗いて見ます。 を入れてようやく完成 また覗いて 最後にキラキラ h 半信半疑 蓋を作っ

好きです。笑顔。この 。この瞬間が私はいを上げた時のパァッ いつも 大た

来年も作 りに来て欲

で、長く続けてほしいも時代になかったイが、地元の生まれのみ 自分の子ども時代を思い、 しく感じました 改善点など多 々 しいと思いる人で、 あ り と思 ント ま 懐か

関係団体の出し物 ☆クラフト (ボーイ・ガールスカウト)

厚木北地区 え~ 飛び出す絵 岡田由 起子

水てっぽうで遊ぼう!

今回2度目の

少年少

女

三浦康弘



でたぁ〜

もたらころである。今年は、行ってきました。今年は、ら、当地区は牛乳パック工作を協かアミューあつぎに移ってかり、 場がアミ ュニアリーダー(『飛び出す絵』 ドキドキして待っていま 子どもたちの来場をワクワ 10 を用意し、 人の協力を得 子ど ジ た をか会

した水てっぽうで嬉し生懸命に取り組み、そ

た水てっぽうで嬉しそうに

水

ーが宣伝に回って呼び込みをしどもが少なく、ジュニアリーダめか、最初の2時間は訪れる子場所が8階の一番奥だったた

サミを使い、何がいましたが、 した。 もく 中には初めて 驚きと興 を引く-☆缶バッチ (ジュニアリーダーズクラブ) ☆バルーンアート とた 各地区の出し物 何が 、味をがそ 3 ☆紙パック工作 を持ってくれまか飛び出ること 飛び サミを使う子 h ☆空気砲 2019 な自分で ☆紙プーメラン ☆まんげきょう ☆かざぐるま

☆折り紙

☆折り紙

☆輪ゴム鉄砲

☆プラトンボ

☆水てっぽう

☆凧

☆しおり

☆ゴリゴリプロペラ

☆スーパー竹とんぼ

☆のぼるあゆコロちゃん

にひて

を引き、 顔をみせてくれました。どの子も本当にキラキラし た笑

組み合せ

ます。

グロ 森の里地区 、ルな世界へ 徳田勝彦

大きく育

っ て 欲

い

と思

な対応を見ることができ、

ルな対応で頼も

ぜひ 61

ジュニア

ーダ

き、グロ-の積極的

うに、国際 色豊 へ 今年度は、国際 色豊 へ 導員の腕の見せ所です。 リー・インの扱い方を子どもたった。 す。ナイ 当 ナイフの扱いカスーパー 竹とん 地 区では、 竹とんぼ」作 ナ フを使 り C 指た う

象的で. もたちの参加が多かったの た。 まだ日本語は

見事飛び出したとき、 最後にひも (通のものと実感した瞬間でしす。この子どもの笑顔は世界共いきます。出来上がった時には、 ースをして竹をナイフで削って、 明すると、参加者は上手にトレ り手つ、振か 英語 振 か を駆使 ジ りな ュニア C しし 作 様 子で ŋ 方 ながら頑張って IJ を教 ダ た えて が が 身振

国際色豊かな子ど

おが ぼ印

て

真ん中を狙って GO!

指 導 者 講 習 会 参 加 U て

外

雨上がりの朝、 睦合北地区 ヤマビ

味わうことが出来ました。勝利に対する高揚を久しぶりに

た。

大人

も驚かせる

子どもたちの可能性でし

成に少しでも役立てればと思

つどい には、

に全員体制で参加

いするととも

受付や会場内外 新成人をお祝

の警備や

誘

毎

年、

年指導員の

皆さ

厚木市成人

式

「はたち

しのん

■初めての体験■

ムでは、

とても夢中になり

習会に参加しました。県より2人ターで行われる野外指導者講びえながら七沢自然ふれあいセ く体験し、子どもたれあい、野外でのゲーの指導者を迎え、習会に参加しました。 きました。 方等を親切丁寧に教えて 野外でのゲー 子どもたちへの教え 自然とのふ - ムを楽し ίÌ ただだ

プの発表。れを組み合 ン んだなあと、 ター 自然体験プロ 組み合わせてディナーを一内で植物を拾い集め、 題名をつけ、 感動 んな遊び方がある名をつけ、グルーゼてディナーをイ グラムでは、 ま 集め、 そセ

■久しぶりの高揚■ 地区

ム研修では

ッ

チ ヤ

館まつり

ーダー. \wedge

をはじめとした

渡ります

す。デイキャンプや公民年指導員の活動は多岐に

の参加を通じて、

ジ

ダ

と意思疎通を取れるよう

- の多岐にわ.

います。この研修に参加しての多岐にわたる研修を開催し厚木市では、ジュニアリーダ

てい

ゃ

青少

食材の食事をイメージし、各班食材の食事をイメージし、各班の想像力のなさを実感させられた瞬間でもありました。秋であた瞬間でもありました。秋であた瞬間でもありました。その想像がある植物などを利用して、高級 6) 是非機会があれば 然体験プログラムは、 伊東貞徳 山に

クップ(左)とボッチャ

してい

ます。

験をさせてもらった気が

今後も活動

していく中で、

重な体験¹ 柔軟性にな 我々、-

七沢スペシャルディナー

どもたちと一緒になって考え、

活動していければと思い

ます。

■自分も成長

めて のボ ý チャ

習会でした。 - ム研修という盛り沢山の講目然体験プログラムと4種の**南毛利南地区 久保勝寿** 然体 初

解を深める事ができました。

のお陰で、 (からな:

少しずつ理

私に先輩の

菱刈拓

優也

で、笑い声と悲鳴が飛び交いまけて球を投げ、目標球に最も近らかくて変形する球をただ投げるだけですが、どこに転がってのかさっぱりわからないのと柔いくのかさっぱりわからないがないとない。 した。 を初めて体験しま た。 2 チ

きたい

と思い

ます

きるよう精

— 杯

頑張

つ

うが面白 を見ま 後日テ 50に競技で、見 レビでボッチャ 投でした。 るほ 試合

新

任

年

員

 \mathcal{O}

気

込

3

るて

こ有

を

ただけ

ただくとともに、

楽しく

そ

若 人の力に「

■青少年課から■

のは、子どもたちの引宅主で、多くの活動を通じて私が感じた少年少女フェスティバルなど ■子どもたちの可能性■ - バルなど **髙橋克徳** た 2年目はそれ以上に青少年の育1年目は無我夢中でしたが、 睦合西地区 吉田光男

依知北地区

学んでいけるとても貴触発され、一緒に楽し 発想や し、今までの人生経験を生かいろんな人のエネルギーを吸収ント等に参加しながら今後は、文化部会の練習や地区のイベー してまいります。い人たちの力にな ています 人たちの力になれるよう活 次の時代を背負って 61 く 若 っしゃいます。成人式当日に、の方からベテランの方までいらの運営に係る様々なサポートをの運営に係る様々なサポートを



少年指導員の方を見つけて成人たちが、お世話になっ

お世話になった青

ダーだった新

成人式当日に、

初めて

を日

5

以前ジュニアリ

しぶりの再会を喜び、

懐かし

ア青 2 リ 少 し ・ 年 ん 久 ト

理解と支援■

研修 体育成部会に所属し地区会 会に参加してジュニア 南毛利地区 吉澤顕 ij とても感慨深い気持ちになりまダーが築き上げた絆を感じて、指導員の皆さんとジュニアリーでいる姿を見かけると、青少年

र्वं

は いるのか、どういった点を注意 いるのか、どういった点を注意 いるのか、どういった点を注意 しているのかを理解するここが いるのか、どういった点を注意 いるのか、どういった点を注意 に C きました。 心がけました

けでなく、厚木市の年々増えており、中でなる青少年指導

分

カニアリの方々が

導員

 \mathcal{O}

-を全員で育てているく、厚木市のジュニタく、厚木市のジュニ

いこうと

自身もジ

フュニアリーダーにいを実感しました

ととこ

も私

子どもたちの育成に対する諸先

極的に活動できるように支援を していきたい 今後もジュニア と思い را ます ー ダ が ジュニアリ に優しく時に厳しく、

意を感じます。 する青少年指導員

 \mathcal{O}

皆

さ

h

 \mathcal{O}

熱

ダー

青少年指導員の

皆

さ

んには、

ダ

に対して、

ご指導

い時

ተቅጋወ፣

いっぱい飛べ!